

部局名	総務企画部	所属名	総合企画課 国際推進室	所属長名	伊藤 一男	電 話	483-1151 内線2337
-----	-------	-----	-------------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4079		事務事業名称	平和事業					短縮コード	経常		臨時	4079
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市八千代平和事業市民実行委員会補助金交付要綱						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
平和事業は、八千代市が昭和62年9月に平和都市宣言を行ったことを機に始まった。 市，文化・スポーツ振興財団，市民で組織された「八千代平和事業市民実行委員会」の三者共催による平和映画の上映や平和コンサート，演劇の公演を行っている。また毎年8月6日に市主催の「黙とうと献花のつどい」を実施し、市民相互の平和意識の高揚を図る。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	06	計画推進のために					
平和映画や平和コンサート，平和演劇は平成7年から、八千代市文化振興財団と共催で実施、平成12年からは市と財団に市民で構成する平和事業市民実行委員会を加え、行政主導型から市民参加型に転換し、市民全体の平和事業を展開している。						大項目（節）	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進					
						中 項 目	02	地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進					
						小項目（施策）	02	平和と交流によるまちづくりの推進					
						細 項 目	01	市民が願う非核平和によるまちづくりの推進					
実施計画の計画事業													
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民（15歳以上）									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 「平和映画，平和演劇」の企画及び上映，上演を八千代市市民会館にて実施。また、「黙とうと献花の集い」を市民会館の「平和記念碑」前にて実施。									
	※平成19年度に計画していること： 平和をテーマにした講演会，平和演劇，黙とうと献花の集い（原爆パネルの展示を同時開催）など。									
意図 （何を狙っているのか）	平和映画，平和コンサート，演劇及び黙とうと献花の集い（原爆パネルの展示を同時開催）などの平和事業を通して、戦争の悲惨さと平和の尊さを多くの市民に理解してもらう。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	17年度	18年度		19年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	市民（15歳以上）	人	156,316	157,000	157,949	159,000			
	指標2									
	指標3									
活動指標	指標1	平和映画の上演回数	回	1	1	1	0			
	指標2	平和演劇・コンサート等の上演回数	回	1	1	1	2			
	指標3	「黙とうと献花の集い」の開催準備日数	日	4	4	4	4			
成果指標	指標1	映画を鑑賞したことにより平和を認識した市民の割合（参加	%	0.7	0.7	0.4	0.5			
	指標2	コンサート・演劇を鑑賞したことにより平和を認識した市民	%	0.3	0.5	0.3	0.3			
	指標3	「黙とうと献花の集い」に参加したことにより平和を認識し	%	0.1	0.1	0.1	0.1			
上位成果指標	指標1	国際交流・協力に関する活動を行ってみたい、参加してみた				36.5				
	指標2									
	指標3									

コード	4079	事務事業名称	平和事業				所属名	総合企画課 国際推進室
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			平和事業は、市民参画による「八千代平和事業市民実行委員会」と事業を共催している。今後は実行委員として参加している市民の協力を取り込むこと（例えば、実行委員の役割を明確にし、参加する機会を増やすとともに、その実施結果を互いに評価し確認する場をその都度設けるなど）により成果の向上につなげたい。 また、映画館やコンサートの入場者を増やすためのチケット販売についても、市民実行委員会の協力を積極的に得るよう努める。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			平和事業の経費については、映画フィルムの賃借料と映画原作者の講演会に対する謝金が大部分を占める。これは事業にとって根幹となる経費となるため削減は難しい。共催している「八千代平和事業市民実行委員会」の協力を得ることにより成果の向上が期待できる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☒	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
市が平和事業を行っていることを知らない市民が多いので、もっと周知する方法を検討するべきであるとの意見が一部の議員から提起されている。	

所属長コメント	戦後60年以上が経過し、戦争を体験した世代が少なくなっている今、戦争の悲惨さや平和であることの尊さを、次世代を担う子どもや若者たちに、本事業を通して伝えることがますます重要であると考える。	
評価調整委員会意見	☒ 改革改善して継続	事業対象の見直しを行い推進すべき。
	☒ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止		
☐ 休止		
☐ 現状のまま継続		